

固定資産税課税事務（家屋）

資産課税の理論、家屋評価実務等に関する講義、演習等により、固定資産税（家屋）課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

研修では、座学に加えてモデルハウスを教材とした実地研修を行うほか、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和6年10月15日（火）～10月25日（金）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※固定資産税課税事務（家屋）について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和6年8月1日（木）

申込方法 ※当研修所ホームページの [募集中の研修](#) より申込みを希望する科目を選択し、[申込み](#) をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

10月15日／火

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマ等について、グループ討議を行います。

10月16日／水

9:00 - 10:35

講義

固定資産評価基準解説

総務省自治税務局固定資産税課資産評価室課長補佐
中塔 豊 氏

固定資産評価基準の意義や家屋評価の仕組み、評価方法等のほか、固定資産税制度の現状・課題・今後の動向等について学びます。

10:50 - 14:10

講義

固定資産税と不産登記制度

司法書士

佐藤 純通 氏

不動産登記制度の意義や不動産登記法・民法の関係、表示登記・権利登記に関する一般的事項等について学びます。

14:25 - 17:00

討議

課題演習Ⅰ

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ・課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月17日／木

9:00 - 12:00

講義

固定資産税（家屋）実務のポイント

宮城県仙台市財政局税務部

固定資産税（家屋）評価実務のポイントや納税者対応などについて学びます。

13:00 - 17:00

発表・講評

課題演習Ⅰー課税・評価事務の基礎ー

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏

吉野 頼利 氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

17:00 - 17:45

討議

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月18日／金

9:00 - 17:00 **講義**

木造家屋評価実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏
吉野 頼利 氏

家屋の認定・評価の仕組みや床面積の認定、再建築費評点数の算出、部分別評価、実地調査等について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

木造家屋評価演習

10月21日／月

9:00 - 17:00 **講義・演習**

選択課目（下記①・②のうち1課目を選択して受講していただきます。）

① 非木造家屋評価実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏
吉野 頼利 氏

非木造家屋の特徴・種類や評価の仕組み、家屋調査時の留意点等について学びます。

② 償却資産課税の実務

公益財団法人東京税務協会専門講師

梶原 正樹 氏
町田 義 氏

償却資産の性格や評価の仕組み、実地調査の留意点等について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月22日／火

9:00 - 17:00 **実地研修・討議**

木造家屋評価演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏 吉野 頼利 氏
梶原 正樹 氏 町田 義 氏

モデルハウスを教材として、木造家屋評価の演習を行います。

17:00 - 17:45 **討議**

木造家屋評価演習

10月23日／水

9:00 - 12:00 **発表・講評**

木造家屋評価演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏
吉野 頼利 氏

グループ別討議の結果を全体で発表し、講師から講評をいただきます。

13:00 - 17:45 **討議**

課題解決フォーラム・課題演習Ⅱ

10月24日／木

9:00 - 12:00 **意見交換**

課題解決フォーラム

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏
吉野 頼利 氏

各市町村における課題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師から助言をいただきます。

13:00 - 17:00 **発表・講評**

課題演習Ⅱ－評価の実務－

公益財団法人東京税務協会専門講師

堀川 稔 氏
吉野 頼利 氏

専門的な評価に関する演習問題に係るグループ別討議の結果について、クラス全体で意見交換するとともに、講師からの解説を行います。

17:00 - 17:45 **総括**

課題演習Ⅰ・Ⅱ及び課題解決フォーラム

10月25日／金

9:00 - 12:00 **講義・演習**

納得を得られる説明のポイント

株式会社話し方研究所講師

山口 忠嗣 氏

住民の理解と納得を得られる話し方や説明のポイントを学びます。

12:10 -
修了式

管理職のための リーダーシップ・マネジメント講座②

管理職に求められる資質及び能力、リーダーの役割、組織目標の的確な設定、良好な職場環境づくり等に関する講義、演習等により、これからの時代において管理職に求められるリーダーシップ及びマネジメントの在り方等について学びます。

今回は、職場環境づくりに重点をおき、部下がメンタルヘルス不調を起こしてしまった際の対応や不調を起こさずにいきいきと働くための方法等について学ぶ課目を実施します。

日程	令和6年10月15日（火）～10月17日（木）（3日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 管理職 ※管理職(所属長相当職)を対象とします。
定員	70名
経費	6,200円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和6年8月1日（木）
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

10月15日／火

11:00 - 12:40

入所

13:10 -

オリエンテーション・開講式

14:00 - 17:00

講義・実習

メンタルヘルスケア
～部下がメンタル不調を起こして
しまったら～

臨床心理士、公認心理師、産業カウンセラー

齋藤 修司 氏

職場において、メンタルヘルス不調を起こしている部下の発見の仕方、相談対応、復職支援等、管理職に求められる適切なラインケアについて、講義、実習を通じ実践的に学びます。

9:00 - 12:00

講義

管理職に求められるリーダーシップ

東京都職員研修所客員教授、元東京都総務局長

押元 洋 氏

少子高齢化の進展、これに伴う人口減少、財政状況の逼迫化、国際化など、自治体を取り巻く環境が大きく変化するいわゆる変革時代において、管理職に求められる意識・行動を学びます。

10月16日／水

13:00 - 15:35

講義・演習

ワーク・エンゲージメントの向上
～部下がいきいきと働ける職場づくり～

中央大学ビジネススクール教授

島貫 智行 氏

部下がメンタルヘルス不調を起こさない職場づくりをするために、多様な価値観を持った職員が、自治体職員として、いきいきとやりがいをもち熱心に業務に取り組めるよう、先進的な取組を行っている民間企業の成功事例等により、ワーク・エンゲージメントを高めるための具体的な方法について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題解決フォーラム

グループにわかれて、各自治体の現状や課題について意見交換し、解決の手がかりをつかみます。

10月17日／木

9:00 - 12:00

講義・演習

管理職 あなたならどうする
～判断・決定～

新潟県教育長

佐野 哲郎 氏

管理職であれば、答えに確信が持てないまま判断と決定を下す場面が訪れます。実際の困難事例やその対応方策を学ぶことで、管理職としての胆力を養います。

12:10 -

修了式

令和6年度 専門実務課程

公共交通とまちづくり

公共交通に係る法制度やモビリティマネジメント、高齢者等の移動手段の確保、新たなモビリティサービスの動向等に関する講義、演習等により、人口減少・少子高齢化時代の地域における円滑な移動の確保等、公共交通とまちづくりについて学びます。

日程	令和6年10月21日（月）～10月25日（金）（5日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和6年8月1日（木）
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 ♣♣♣♣♣

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

10月21日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

10月22日／火

9:00 - 10:35

講義

公共交通に係る法制度と国の動向

国土交通省総合政策局地域交通課

公共交通政策に係る法制度の概要や国の動向等について学びます。

10:50 - 15:35

講義

公共交通とまちづくり

一般社団法人グローバル交流推進機構理事長
土井 勉 氏

公共交通とまちづくりの考え方やビジョン、人口減少・少子高齢化時代における公共交通と市町村の役割、持続可能な地域公共交通施策の実践に必要な知識等を学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

10月23日／水

9:00 – 12:00 **講義**

モビリティ・マネジメント

愛媛大学社会共創学部教授

松村 暢彦 氏

環境や健康などに配慮した交通行動を呼びかけていくことにより、多様な交通手段を適切に利用する状態を目指すモビリティ・マネジメントの考え方や事例について学びます。

13:00 – 15:35 **講義**

新たなモビリティサービスの動向

東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授

中村 文彦 氏

ICTを活用した新たなモビリティサービスやMaaSの動向、交通分野における先進的な取り組み等について学びます。

15:50 – 17:45 **討議**

課題演習

10月24日／木

9:00 – 10:35 **講義**

交通事業者の現状・課題と取り組み

網走バス株式会社専務取締役

明神 健太 氏

交通事業者から、現状・課題や取り組みについて学びます。

10:50 – 12:00 **レクチャー&フォーラム**

事例紹介

愛知県春日井市まちづくり推進部都市政策課

地域公共交通政策に先進的に取り組んでいる市町村の事例から、施策立案・実施のポイントを学びます。

13:00 – 14:10 **講義**

高齢者等の移動手段の確保

特定非営利活動法人

全国移動サービスネットワーク副理事長

河崎 民子 氏

自治体ライドシェアや福祉有償運送、地域づくりの観点から行われる高齢者等の外出支援について学びます。

14:25 – 17:45 **討議**

課題演習

10月25日／金

9:00 – 12:00 **発表・講評**

課題演習

一般社団法人グローカル交流推進機構理事長

土井 勉 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 –

修了式

令和6年度 専門実務課程

議会事務 ②

地方議会の現状と今後の展望、本会議及び委員会の運営における実務のポイント、議会広報等についての講義、演習等により、議会事務局職員として必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年10月21日（月）～10月25日（金）（5日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	70名
経費	8,800円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和6年8月1日（木）
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

10月21日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

演習班に分かれ、議会事務の実務に係る課題や問題点を解決するための施策や取り組み等をグループで検討します。

10月22日／火

9:00 - 17:00

講義

議会運営実務のポイント

全国市議会議長会

議会の招集や本会議・委員会の運営、請願・陳情の取り扱い等の議会運営実務のポイントを学びます。

17:00 - 17:45

課題演習

討議

10月23日／水

9:00 - 10:25

事例紹介①

茨城県取手市

事例演習

議会改革を進めている事例を紹介します。

10:40 - 12:00

事例紹介②

福島県会津若松市

事例演習

議会改革を進めている事例を紹介します。

13:00 - 15:35

会議録の作成

公益社団法人日本速記協会理事

山崎 恵喜 氏

講義

会議録作成の意義や手順、留意事項等について学びます。

15:50 - 17:45

課題演習

討議

10月24日／木

9:00 - 12:00

講義

地方議会の現状と課題、議会事務局の役割

関東学院大学法学部地域創生学科教授

牧瀬 稔 氏

地方議会の意義・役割・課題や議会改革、政策立案、議会事務局の役割等について学びます。

13:00 - 14:10

フォーラム

課題解決フォーラム ～他団体に聞いてみたいことについての情報交換～

「他の自治体に聞いてみたいことをテーマとして、事務の進め方や対応方法などについて情報交換を行います。

14:25 - 17:45

討議

課題演習

10月25日／金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

全国市議会議長会

各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

12:10 -

修了式

令和6年度 専門実務課程

法令実務B（応用）②

行政法その他法に関する専門的知識、実践的な立法技術等に関する講義、条例の改正演習等により、市町村における政策実現のための応用的な法務能力を身に付けます。

日程	令和6年11月5日（火）～11月15日（金）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※法務事務（条例又は規則の改正事務等）について1年以上の実務経験を有する職員又は法令実務A（基礎）の修了者を対象とします。
定員	50名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和6年8月1日（木）

申込方法 ※当研修所ホームページの [募集中の研修](#) より申込みを希望する科目を選択し、[申込み](#) をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

11月5日／火

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

討議

課題演習Ⅱ（条例づくり）

演習班に分かれて、講師から出題された条例づくりの課題について、グループ討議を行います。

11月6日／水

9:00 - 12:00

講義

憲法と地方自治

中央大学大学院法務研究科教授

安念 潤司 氏

憲法の意義、立憲主義、憲法における地方自治制度の保障、地方公共団体の条例制定権等について学びます。

13:00 - 15:35

講義

法令実務の現状

内閣法制局第三部参事官

佐々木 克之 氏

内閣法制局における法令審査事務等について学び、条例等の制定、改正等事務の参考とします。

15:50 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ（法制執務）

演習班に分かれて、講師から出題された法制執務の課題について、グループ討議を行います。

11月7日／木

9:00 - 17:00

講義

行政法の要点

広島大学大学院人間社会科学研究科教授

折橋 洋介 氏

地方公務員と行政法学、行政手続・情報公開・行政不服審査・行政事件訴訟・国家賠償について、実際に起こり得るような裁判例等に触れつつ、その留意点や課題等について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ（法制執務）

11月8日／金

9:00 - 14:10

講義

法制執務の要点

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義により、法制執務について学びます。

14:25 - 17:00

討議

課題演習Ⅰ（法制執務）

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

講師の指導を受けながら、法制執務の課題について討議を進めていきます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅰ（法制執務）

11月11日／月

9:00 - 17:00

講義・演習

条例づくりの基本

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

立法事実を踏まえた条例づくりの基本について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅱ（条例づくり）

11月12日／火

9:00 - 14:10

講義・演習

訴訟事務の要点

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

地方公共団体が訴訟の当事者となる場合に備え、民事事件、行政事件に関する基本的な知識を身に付けます。

14:25 - 17:00

講義・演習

実践リーガルライティング

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

行政法に関連した事例についての論述問題を解くこと等により、法的な文書の書き方の基本を身に付けます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅱ（条例づくり）

11月13日／水

9:00 - 12:00

レクチャー&フォーラム

事例紹介～住民投票条例について～

静岡県立大学経営情報学部教授

小西 敦 氏

静岡県浜松市職員、

前市町村アカデミー教授

鈴木 重博 氏

地方分権時代の住民自治の充実につながる住民投票条例への理解を深めます。浜松市の事例を通じて、住民投票条例の制定から実施までに求められる政策法務能力を学びます。

13:00 - 17:45

討議

課題演習Ⅱ（条例づくり）

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

講師の指導・アドバイスを受けながら、条例案の作成を進めていきます。

11月14日／木

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習Ⅰ（法制執務）

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

演習班ごとに法制執務の課題について討議した成果を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただきます。

13:00 - 14:10

討議

課題演習Ⅱ（条例づくり）

14:25 - 17:45

発表・講評

課題演習Ⅱ（条例づくり）

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

演習班ごとに作成した条例案を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただきます。

11月15日／金

9:00 - 12:00

発表・講評・総括

課題演習Ⅱ（条例づくり）

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部

法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

演習班ごとに作成した条例案を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただき、最後に総括講評をいただきます。

12:10 - 修了式

令和6年度 専門実務課程

住民税課税事務③

所得課税の理論、地方税法（総則及び住民税）、個人住民税の税額算出、税に関する情報の開示とプライバシーの保護等に関する講義、演習等により、住民税課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和6年11月5日（火）～11月15日（金）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※住民税課税事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和6年8月1日（木）
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、  申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 ♣️♣️♣️♣️♣️

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

Time Schedule

11月5日／火

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

11月6日／水

9:00 - 15:35

講義・演習

地方税法総則

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

納税の告知・納税義務の承継、時効、行政不服申し立て等の地方税法の総則について学びます。

15:50 - 17:45

課題演習

討議

11月7日／木

9:00 - 10:35

講義

市町村税の現状と今後の動向

関西大学経済学部教授

林 宏昭 氏

市町村税の基本やあり方、市町村税をめぐる最新の議論の状況等について学びます。

10:50 - 14:10

講義

住民税総論
～地方税としての住民税制度～

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

住民税制度の変遷、所得税・法人税との重なり・違い、存在意義等について学びます。

14:25 - 17:00

課題演習

討議

税理士・元市町村アカデミー教授

野口 茂 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

17:00 - 17:45

課題演習

討議

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

登録はこちら 

JAMP Newsletter

検索

（<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>）

11月8日／金

9:00 – 17:00 講義・演習

所得課税論～所得課税としての
住民税／所得税・法人税の仕組み

国土舘大学法学部教授

西本 靖宏 氏

所得税、個人住民税、法人住民税の
仕組み等について学びます。

17:00 – 17:45 討議

課題演習

11月11日／月

9:00 – 10:35 講義・演習

住民税とプライバシー

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

納税者の所得情報等を他の機関へ提
供する際の判断基準、マイナンバー
制度等について学びます。

10:50 – 14:10 講義・演習

税務調査事務

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

税務調査の法的根拠、マイナンバー
の実務における活用、取り扱い等、
具体的手法について事例とともに学
びます。

14:25 – 17:00 意見交換

課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題についてグ
ループに分かれて情報交換・意見交
換を行います。

17:00 – 17:45 討議

課題演習

11月12日／火

9:00 – 14:10 講義・演習

事例から学ぶ個人住民税実務

東京都中央区総務部税務課課税係

山崎 久隆 氏

実務事例を基に、納税義務者、非課
税、賦課期日、所得控除、税額控除、
資料間照合等について学びます。

14:25 – 17:00 講義

住民税課税事務デジタル化の推進

株式会社TKC自治体DX推進本部

自治体への導入事例をもとに、A I
等を活用した住民税課税事務のデジ
タル化について学びます。

17:00 – 17:45 討議

課題演習

11月13日／水

9:00 – 17:00 講義・演習

個人住民税の税額算出

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

非課税判定や所得分類、総合課税や
分離課税等について学ぶとともに、
住民税額計算の演習を行います。

17:00 – 17:45 討議

課題演習

11月14日／木

9:00 – 14:10 講義

税に関する実例解説

税理士

林 仲宣 氏

判例解説や新聞記事等により所得課
税を中心に租税に関する最新の判例
状況を学びます。

14:25 – 17:00 意見交換

課題解決フォーラム

これまでの講義や演習等をふりかえ
り、グループに分かれて意見交換等
を行います。

11月15日／金

9:00 – 12:00 発表・講評

課題演習

税理士・元市町村アカデミー教授

野口 茂 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

各自が持ち寄った課題の中から、講
師が課題を選定し、グループ別に討
議・発表のうえ講師から講評をいた
だきます。

12:10 –

修了式